

当センターにおける新型コロナウイルス感染症発生のご報告（第1報）

11月24日、当センター職員1名に新型コロナウイルスによる感染を確認しました。想定される感染経路として、市外在住の親族が11月15日に自宅に来訪されました。後日、来訪した親族に発症が確認されたため、当該職員が23日に濃厚接触者と判断され、PCR検査を実施。24日陽性と判明しました。当該職員は、18日に軽い鼻水がありましたが、それ以外の症状はありません。保健所からは、その時点をもって発症と判断されました。当該職員は、11月16日～20日に日勤帯で勤務しておりましたが、常時マスクを装着する等標準予防策を徹底しておりました。また、他の全職員も同様に予防策を徹底しておりましたので、感染の伝播の危険は少ないものと考えております。保健所からも、濃厚接触者はいないという判断をいただいておりますが、念のため、全職員、入院患者様、施設入所者様に対して独自にPCR検査を開始いたしました。

感染拡大防止のため、検査結果が判明するまでの当面の間、以下の対応を取らせていただきますので、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

1. 入院の受け入れ：通常通りご相談ください。
2. 退院調整：検査結果を受け、安全を担保したうえで円滑に進めます。
3. 外来・歯科外来：休診します。
4. 面会、外出、外泊：中止します。
※県内の感染拡大の状況も考慮し、1月初旬に再開を検討します。
5. 医師からの説明等の面談：必要な対策を講じ方法を検討のうえ実施します。
6. 洗濯物等の受け渡しについて：従前通り臨時受付にて承ります。

このような事態になり、ご心配おかけいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。今後も感染対策に万全を期してまいります。

ご心配な点がございましたら、遠慮なくお問い合わせください。

令和2年11月25日

社会福祉法人

農協共済中伊豆リハビリテーションセンター

センター長 檜前 薫